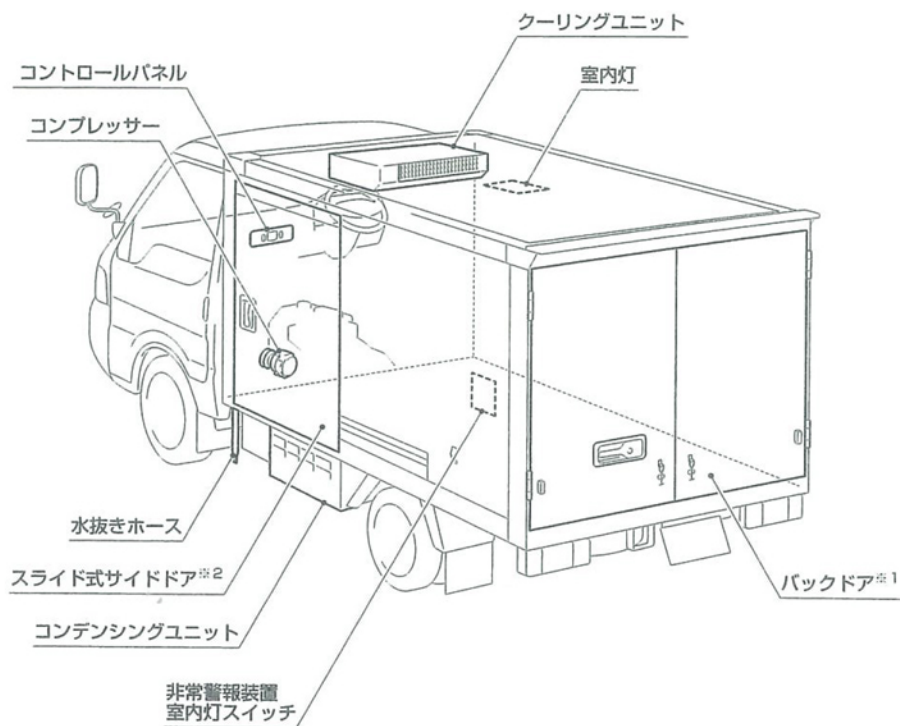


# 各部の名称



※ 1 : 標準はシングルハンドル内蔵式左先開きとなります。(オプションでダブルハンドル内蔵式もあります)

※ 2 : スライド式サイドドアは仕様によって装着の有無が異なります。

※ 『冷凍装置』とありますが、冷蔵仕様となります。

## 荷物の温度管理

温度管理を必要とする積荷を輸送するときは、次の「品目別輸送適温表」を参照して荷室内を適温に維持してください。

仕様	使用温度範囲
冷蔵仕様	-5℃ ~ +20℃

## ■品目別輸送適温表

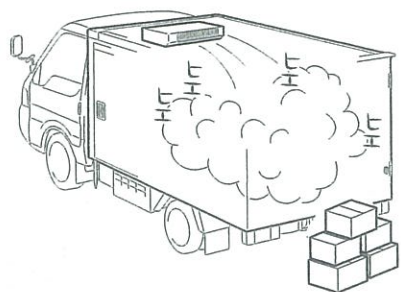
	-20	-15	-10	-5	0℃	5	10	15	20		-10	-5	0℃	5	10	15	20	
<b>(冷凍食品)</b>										<b>(生鮮果実類)</b>								
冷凍果汁, 濃縮ジュース	—									ぶどう, いちご								
冷凍魚介類	—	—								りんご								
冷凍牛豚肉	—	—	—							さくらんぼ, すもも								
冷凍鶏肉	—	—	—	—						メロン, 梨類								
冷凍ハム	—	—	—	—	—					オレンジ, もも								
調理冷凍食品	—	—	—	—	—	—				パイナップル								
<b>(生鮮肉類)</b>										レモン, グレープフルーツ								
生ベーコン										バナナ								
生豚肉										<b>(生鮮野菜類)</b>								
生牛肉										アスパラガス								
生鶏肉										人参, かぶら								
生ハム										カリフラワー, グリーンピース								
生羊肉										生花類								
卵										セロリ, レタス								
ラード, ソーセージ										きゅうり, なす								
くん製ベーコン										ほうれん草								
塩漬けハム										じゃがいも, たまねぎ								
<b>(乳製品)</b>										さつまいも, かぼちゃ								
マーガリン										トマト								
チーズ										<b>(菓子類)</b>								
牛乳, 生クリーム										洋菓子, イースト								
バター										はちみつ								
<b>(生鮮魚貝類)</b>										チョコレート, キャンデー								
かき, 半加工品										<b>(その他)</b>								
鮮魚, えび, かに, 貝										生ジュース								
くん製魚類										そうざい								
										生めん								

# 上手な使い方

## 荷物を積むときは

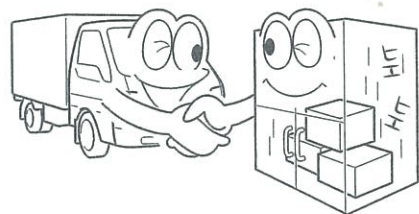
荷物を積む前に荷室内を十分冷やしてください。

荷室内が必要温度に冷える前に荷物を積み込むと、荷物の温度が上昇する場合があります。



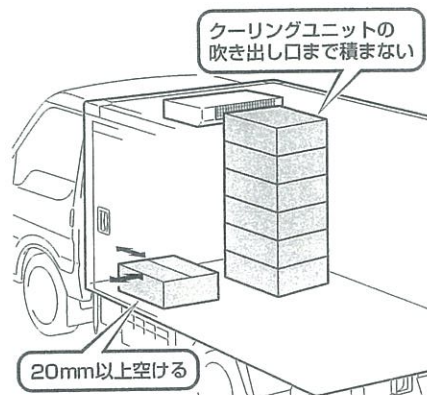
温かい荷物はあらかじめ冷やしてください。

温かい荷物を積み込む場合は、他の冷凍機等で十分に荷物の温度を下げてからご使用ください。



効率よく冷却するため、下記の注意事項を守って荷物を積んでください。

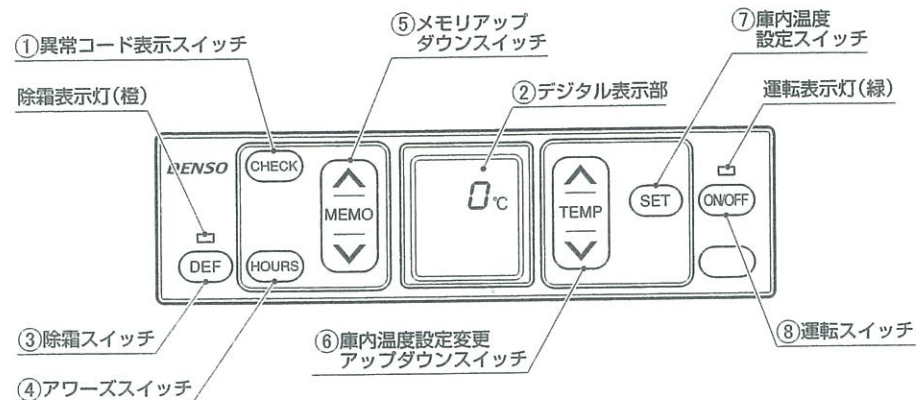
- 荷物をクーリングユニットの吹き出し口の高さより上に積まない。
- クーリングユニットの下部は十分なスペースをとる。
- 冷気の循環が妨げられないように、荷物と壁面の間は適度な間隔（20mm以上）を取る。



# 冷凍装置の使い方

## コントロールパネル

インストルメントパネルのコントロールパネルで荷室内の冷凍が行えます。

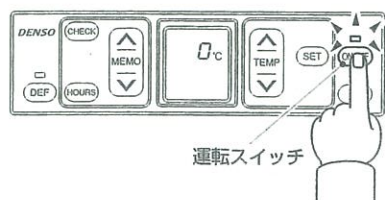


No.	名称	機能
①	異常コード表示スイッチ	冷凍機故障時、異常コードをデジタル表示部に表示させます。（通常は使用しません）
②	デジタル表示部	庫内温度、設定温度、冷凍機稼働時間および冷凍機故障時に異常コードを表示します。
③	除霜スイッチ	手で霜取りを行う際に使用します。（冷蔵（+10℃）仕様を除く）
④	アワーズスイッチ	冷凍機機能品（コンプレッサー、ユニットモーター等）の作動時間をデジタル表示部に表示させます。
⑤	メモリアップダウンスイッチ	メモリに記憶されている設定温度の切替を行います。
⑥	庫内温度設定変更アップダウンスイッチ	1℃刻みで設定温度の変更を行います。
⑦	庫内温度設定スイッチ	庫内温度設定変更アップダウンスイッチで変更した設定温度をメモリに記憶させます。
⑧	運転スイッチ	冷凍機の運転、停止の切替を行います。



## ■ 庫内を冷やすときは

- 1 エンジンを始動し、十分に暖機運転します。
- 2 運転スイッチを押して「ON」にします。
  - 運転表示灯（緑）が点灯し、冷凍機が作動します。



## ■ 知識

- このコントローラーは前回冷凍ユニットを使用したときの設定温度を記憶するメモリ機能を持っていますが、念のため庫内温度設定変更アップダウンスイッチの▲または▼どちらかを1回押して設定温度を確認してください。
- 圧力異常（ガスもれ、高圧）、クーリングモーターヒューズ切れ、コンデンサーモーターヒューズ切れおよび庫内サーミスタ異常があると運転表示灯（緑）が点滅します。販売店またはデンソーサービス網で点検を受けてください。

## ■ 停止のしかた

- 運転スイッチを押して「OFF」にします。
- 運転表示灯が消灯し、冷凍機が停止します。

## ■ アドバイス

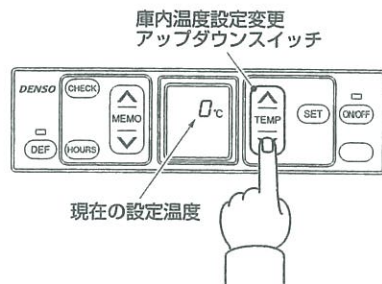
一週間以上冷凍機を使用しなかった場合は、再使用時にアイドリング回転で5分以上慣らし運転を実施してください。慣らし運転をおこなうと冷凍用コンプレッサーが潤滑不足を起こし故障するおそれがあります。

## ■ 知識

運転スイッチを「OFF」にしてからエンジンを停止してください。次にエンジンを始動する場合、始動が容易にできます。

## ■ 設定している庫内温度の表示のしかた

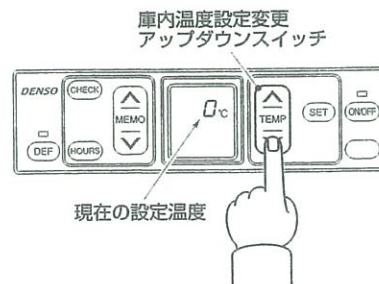
- 庫内温度設定変更アップダウンスイッチの▲または▼どちらかを1回押します。
- デジタル表示部に現在の設定温度を表示します。



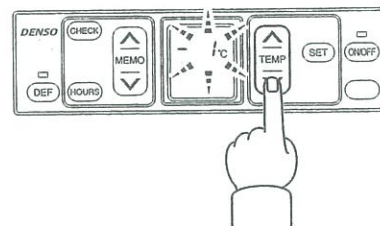
5秒後、自動的に庫内温度表示にもどります。

## ■ 庫内温度設定変更のしかた

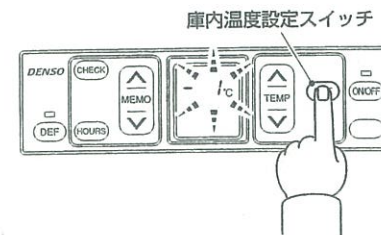
- 1 庫内温度設定変更アップダウンスイッチの▲または▼どちらかを1回押します。
  - デジタル表示部に現在の設定温度を表示します。



- 2 さらにもう1回、庫内温度設定変更アップダウンスイッチの▲または▼どちらかを押します。
  - デジタル表示部の温度表示が点滅に変わり、変更モードになります。
    - ▲.....1回押すと1°C上昇
    - ▼.....1回押すと1°C下降



- 3 ご希望の設定温度になったら庫内温度設定スイッチを押すと設定変更を完了します。
  - 5秒間設定温度を表示後、自動的に庫内温度表示に変わります。



## ■ 知識

- 庫内温度設定スイッチを押さないと変更が確定しませんので必ず操作してください。
- 5秒間有効なスイッチ操作が行われない場合、庫内温度設定変更モードを解除し、庫内温度表示モードに切り替わります。
- メモリアップダウンスイッチの▲または▼どちらかを1回押すと現在の設定表示になります。